

ほけんだより



令和5年3月1日(水) NO.13 宝泉中学校 保健室

宝泉中のみなさんへ

今年度も残り1ヵ月になりました。3年生は新しい生活に向けて、1、2年生は進級に向けて期待や不安、色々な思いを抱く時期だと思います。しかし、勉強や部活、学校行事などにいつも全力で取り組んできたみなさんは、一年前よりも心も体も大きく成長しているはずです。できるようになったことを思い出しながら、今年1年の振り返りをしましょう。



3月3日は「耳の日」耳を大切に



ヘッドフォンの音量は控えめに。大きな音は耳に悪だけでなく、交通事故の危険も。



耳の裏側も洗っている？ 洗い忘れの多いところなので、意識してきれいにしよう。



耳あかは日を決めて定期的に取ろう。耳掃除はしすぎもNG、2~3週間に1度程度に。



3月17日は「みんなで考えるSDGsの日」

最近、SDGs(エスディージーズ)という言葉をよく耳にするようになりましたね。

SDGsとはSustainable Development Goals=「持続可能な開発目標」のことで、

2030年までに達成をめざす17のゴール(目標)が掲げられています。

「み(3)んな」で、その「17」のゴールを実現しようということから、

3月17日は「みんなで考えるSDGsの日」とされているそうです。

この機会にあなたも、世界中の人が誰一人取り残されることなく

安心安全に地球で暮らし続けていけるよう、

自分にできることを考えてみませんか!



17のゴール(目標)

- | | | |
|------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 貧困をなくそう | 6. 安全な水とトイレを世界中に | 12. つくる責任 つかう責任 |
| 2. 飢餓をゼロに | 7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに | 13. 気候変動に具体的な対策を |
| 3. おべての人に健康と福祉を | 8. 働きがいも経済成長も | 14. 海の豊かさを守ろう |
| 4. 質の高い教育をみんなに | 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう | 15. 陸の豊かさを守ろう |
| 5. ジェンダー平等を実現しよう | 10. 人や国の不平等をなくそう | 16. 平和と公正をすべての人に |
| | 11. 住み続けられるまちづくりを | 17. パートナリシップで目標を達成しよう |

●出典：外務省 JAPAN SDGs Action Platform(<https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/index.html>)

保健室の1年間 (令和4年4月～令和5年2月)

保健室の今年1年の振り返りをしました。来室人数を月別で比較すると・・・

〇けがによる来室は【10月】が最も多い。(61件)

〇体調不良による来室は【6月】が最も多い。(94件)

たくさんの方が利用する、みんなの保健室です。マナーやルールを守ってみんなが気持ちよく利用できる保健室を一緒に作っていきましょう！



保護者の方へ

スポーツ振興センターの申請はお済みですか？

学校管理下でのけが等で医療機関を受診した場合、申請をすると給付金が支払われます。まだスポーツ振興センターの手続きを取っていない方がいましたら、担任または保健室までお知らせください。



各クラスの歯科治療状況です／ (2月22日現在)

クラス	要受診	受診済み	受診率	クラス	要受診	受診済み	受診率
1年1組	19人	13人	68.4%	2年4組	15人	10人	66.7%
1年2組	18人	10人	55.6%	3年1組	18人	12人	66.7%
1年3組	24人	18人	75.0%	3年2組	13人	9人	69.2%
1年4組	17人	12人	70.6%	3年3組	8人	4人	50.0%
2年1組	20人	16人	80.0%	3年4組	10人	6人	60.0%
2年2組	21人	15人	71.4%	3年5組	10人	5人	50.0%
2年3組	14人	8人	57.1%	6,7組	6人	3人	50.0%
全校	213人	141人	66.2%				

まだ受診が済んでいない方は、お忙しい時期ですが病院の受診をお願いします。受診が済みましたら受診報告書の提出をお願いします。

一年間、学校保健にご理解・ご協力をいただき、ありがとうございました。幸い命に関わるような大きな事故や病気もなく、無事に一年を終えることができました。これも、保護者のみなさまが日頃からお家庭でお子さまの様子をしっかりと観察してくださったおかげです。保健室では、これからも生徒一人一人が健康に楽しく学校生活を送れるよう努めて参ります。今後ともご協力をよろしくお願いいたします。(鈴木)